

- 6) 金谷 貢, 大川成剛, 渡辺孝一, 中野周二, 宮川修: 喪失歯に対する補綴物数の将来推計において回帰分析に補正を加えた場合の予測, 第34回日本歯科理工学会学術講演会, 札幌, 平成11年10月10日(歯科材料・器械, 18(Special Issue 34), 178, 1999)
- 7) 渡辺孝一, 大川成剛, 金谷 貢, 岡部 徹, 宮川修: チタン用加圧鑄造機で現れる実質鑄造力の理論的検討, 第34回日本歯科理工学会学術講演会, 札幌, 平成11年10月10日(歯科材料・器械, 18(Special Issue 34), 212, 1999)
- 8) 多田伸一郎, 草刈 玄, Stegaroiu Roxana, 宮川修: 骨質とインプラントの形態が周囲骨の応力分散に及ぼす影響, 第102回日本歯科補綴学会学術大会, 名古屋, 平成11年10月22日(日本補綴歯科学会雑誌, 43巻102回特別号, 48, 1999)
- 9) 多田伸一郎, 草刈 玄, Stegaroiu Roxana, 宮川修: 骨の性状がインプラント周囲骨の応力分散に及ぼす影響, 平成11年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 平成11年11月13日(新潟歯学会雑誌, 29(2), 216, 1999)
- 10) 渡邊孝一, 大川成剛, 金谷 貢, 中野周二, 宮川修, 小林正義: 二室加圧型鑄造機における鑄造欠陥軽減のためのテクニク, 第13回歯科チタン研究会, 鶴見, 平成12年2月19日(第13回歯科チタン研究会講演抄録集, 8-9, 2000)
- 11) 大川成剛, 金谷 貢, 渡邊孝一, 中野周二, 小林正義, 宮川 修: ハンクス溶液中に浸漬したチタンミニプレートの表面分析, 第13回歯科チタン研究会, 鶴見, 平成12年2月20日(第13回歯科チタン研究会講演抄録集, 42-43, 2000)

#### 【研究会発表】

- 1) 金谷 貢: 補綴物数の将来推計からみた高齢者および在宅歯科医療用材料・器械の研究の必要性に関する一考察, 平成11年度日本歯科理工学会中部支部夏期研修会一般講演, 岐阜, 平成11年8月26日

### 予防歯科学講座

#### 【論文】

- 1) Ekanayake, L., Mendis, R., Ando, Y. and Miyazaki, H.: Knowledge, Attitudes and behaviors about oral health and factors affecting tooth brushing frequency in adolescents in Sri Lanka, J. Dent. Hlth., 49, 771-779, 1999.
- 2) Chen, X., Ansai, T., Awano, S., Iida, T., Barik, S. and Takehara, T.: Isolation, cloning, and expression of an acid phosphatase containing phosphotyrosyl phosphatase activity from *prevotella intermedia*, J. Bacteriol., 181, 7107-7114, 1999.
- 3) Yoshihara, A., Sakuma, S., Wang, J., Matsumura, S.,

Shimono, T. and Miyazaki, H.: Factors related to dental caries prevalence in children with low caries level, J. Dent. Hlth., 50, 83-88, 2000.

- 4) 安藤雄一, 河村 真, 池田俊也, 池上直己: 小児に対する歯科診療の実態, 病院管理, 36, 165-172, 1999.
- 5) 佐久間汐子, 葎原明弘, 小林清吾, 宮崎秀夫: フッ化物洗口学童のシーラント処置歯の要観察期間, 口腔衛生会誌, 49, 178-185, 1999.
- 6) 葎原明弘, 佐久間汐子, 宮崎秀夫: 小学校児童における褐色窩溝を所有する第一大臼歯のう蝕進行率について, 口腔衛生会誌, 49, 324-328, 1999.
- 7) 西田康文, 八木 稔, 小林秀人, 八木文子: ある地域ベースの乳歯う蝕予防プログラムに関する評価 - プリシード/プロシードモデルを用いて -, 口腔衛生会誌, 49, 329-340, 1999.
- 8) 宮崎秀夫, 荒尾宗孝, 岡村和彦, 川口陽子, 豊福明, 星 佳芳, 八重垣健: 口臭症分類の試みとその治療必要性, 新潟歯学会誌, 29, 11-15, 1999.
- 9) 葎原明弘, 八木 稔, 澤村恵美子, 金子 昇, 宮崎秀夫: 個別指導およびパンフレット郵送の成人歯科保健に対する有効性 - 成人女性を対象として -, 口腔衛生会誌, 49, 809-815, 1999.
- 10) 前田秀夫, 八木 稔, 平川 敬, 佐久間汐子, 野上成樹: 和歌山県の一地域において展開された学校ベースのフッ化物洗口プログラム - 齲蝕減少期におけるその齲蝕予防効果 -, 口腔衛生会誌, 50, 63-68, 2000.
- 11) 高德幸男, 佐久間汐子, 岸 洋志: 乳歯う蝕多発傾向児スクリーニングシステム導入による地域う蝕予防管理プログラムの成果, 口腔衛生会誌, 50, 69-77, 2000.

#### 【著書】

- 1) 宮崎秀夫: う蝕の診断基準, 実践予防歯科(予防歯科臨床教育協議会編), 医歯薬出版, 東京, 10-11, 1999.
- 2) 佐久間汐子: フッ化物歯面塗布, 実践予防歯科(予防歯科臨床教育協議会編), 医歯薬出版, 東京, 39-40, 1999.
- 3) 八木 稔: フッ化物配合歯磨剤, 実践予防歯科(予防歯科臨床教育協議会編), 医歯薬出版, 東京, 41-42, 1999.
- 4) 佐久間汐子: フッ化物洗口とフィッシャーシーラントの複合, 実践予防歯科(予防歯科臨床教育協議会編), 医歯薬出版, 東京, 238-240, 1999.

#### 【商業誌】

- 1) 瀧口 徹, 永瀬吉彦, 安藤雄一, 上條英之, 小椋

正之, 松下佳代: 各種情報の分析と将来予測を確かなものにするために - 第2報 齲蝕増減傾向予測の検証, 日本歯科評論, 680, 141-157, 1999.

2) 葎原明弘, 宮崎秀夫: 地域歯科保健活動による歯科疾患予防の実践, 歯科臨床, 13(3), 59-67, 1999.

3) 安藤雄一, 花田信弘: 高齢者の口腔健康状態と全身健康状態との関連 - 「8020データバンク調査」の結果から -, 日本歯科医師会雑誌, 52, 947-657, 1999.

4) 宮崎秀夫: CPI による歯周診断, 歯界展望, 94, 1358-1361, 1999.

5) 宮崎秀夫: World topics, イギリスにおけるう蝕有病調査の検査者としてのデンタルセラピスト・歯科衛生士の有用性, 衛生士誌, 23(4), 75, 1999.

6) 宮崎秀夫: World topics, ジンバブエにおけるART修復とグラスアイオノマーシーラントの3年後の成功率, 衛生士誌, 23(9), 57, 1999.

7) 飯田俊也, 宮崎秀夫(訳): チューインガムの口臭抑制効果と機械的効果: 市販ガム, ガムベースおよびコントロール間の比較, クインテッセンス, 18(9), 39-44, 1999.

8) 山賀孝之, 宮崎秀夫(訳): 初回調査から1年後の口臭の自己評価, クインテッセンス, 18(10), 49-53, 1999.

9) 宮崎秀夫: World topics, 「リスク」再考, 衛生士誌, 23(12), 67, 1999.

10) 宮崎秀夫: World topics, ペットのスマイルと口腔の健康は重要である, 衛生士誌, 24(1), 65, 2000.

#### 【研究成果報告書】

1) 安藤雄一, 斎藤尚子, 廣富敏伸, 山賀孝之, 小川祐司, 神森秀樹, 宮崎秀夫, 小林哲夫, 山田一尋, 木戸寿明, 林孝文: 高齢者の口腔保健と全身的な健康状態の関係についての総合研究, 平成10年度厚生科学研究報告, 161-180, 1999.

2) 宮崎秀夫, 池田憲昭, 長尾徹, Zain, R.B., Razat, I.A., Shrestha, P., 嶽崎俊郎, 伊藤宜則: 口腔癌発生におよぼす栄養の影響に関する疫学的研究 - 異民族間比較研究, 平成9年度~平成10年度文部省科学研究報告, 国際学術研究, がん特別調査(09042011), 1999.

3) 零石聡, 青山旬, 飯島洋一, 小林清吾, 竹原直道, 中垣晴男, 宮崎秀夫, 宮武光吉, 米満正美, 渡邊達夫: 望ましい初期う蝕の診断法, 口腔衛生会誌, 50, 137-152, 2000.

#### 【講演/シンポジウム】

1) 宮崎秀夫: 口臭治療の実践, 第6回8020口腔保健講習会(愛知県歯科医師会), 名古屋市, 1999年5月20日

2) 佐久間汐子: フッ化物洗口とシーラントの組み合

わせによる永久歯むし歯予防の最大効果, 平成11年度第1回市町村歯科保健担当者等研修会, 新潟市, 1999年7月1日

3) 八木稔, 西川幸枝: 小児のう蝕予防と成人の歯周疾患コントロールを主体としたリコールシステム, 臨床予防歯科研修会, 第10回日本口腔衛生学会甲信越北陸地方会, 甲府市, 1999年7月17日

4) 飯田俊也: 口臭外来における診療体系, 臨床予防歯科研修会, 第10回日本口腔衛生学会甲信越北陸地方会, 甲府市, 1999年7月17日

5) 宮崎秀夫: 今までの予防歯科, 今の予防歯科, これからの予防歯科, 九州歯科大学同窓会公開学術講演, 札幌市, 1999年7月20日

6) 佐久間汐子: フッ素の正しい知識および新潟県のフッ素洗口を利用したむし歯予防の取り組み, 下仁田町保健推進員視察研修, 新潟市, 1999年10月7日

7) 佐久間汐子: フッ化物洗口とシーラントの組み合わせによる永久歯むし歯予防の最大効果, 平成11年度第2回市町村歯科保健担当者等研修会, 新潟市, 1999年10月14日

8) 佐久間汐子: 一生自分の歯で食べるためにパート4, 母子保健推進委員研修会, 新潟市, 1999年11月2日

9) 八木稔: 日本口腔衛生学会シンポジウム「わが国におけるフッ化物応用を進める歯科保健戦略」, 中学生の歯科保健におけるフッ化物洗口およびフッ化物配合歯磨剤, 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日

10) 宮崎秀夫: 日本口腔衛生学会シンポジウム「口臭臨床の科学」, 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日

11) 宮崎秀夫: 日本口腔衛生学会シンポジウム「初期う蝕の検出」, 最近のう蝕有病・罹患の動向, 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日

12) 安藤雄一: 全国4県で実施された高齢者に対する疫学調査の結果から - 高齢者の口腔健康状態と全身状態との関連 -, シンポジウム「口腔保健と高齢者の健康寿命を考える」, 第20回全国歯科保健大会, 東京, 1999年11月17日

13) 安藤雄一: 高齢者の口腔保健と全身の健康に関する調査結果から, 口腔保健セミナー「口腔と全身の健康」, 東京, 1999年11月24日

14) 安藤雄一: 歯肉炎について - 歯肉炎予防モデル事業1年次の結果も含めて -, 平成11年度 学校歯科研修会, 新潟市, 1999年11月25日

15) 宮崎秀夫: 咬合の崩壊と生命の予後をみる, 日本学術会議50周年記念シンポジウム「咬合と全身とのかかわりを探る」, 咬合学研究連絡委員会, 東京, 2000年1月28日

- 16) 安藤雄一：8020と学校歯科保健，平成11年度 学校歯科保健研修会（山形県歯科医師会），山形市，2000年2月3日
- 17) 安藤雄一：地域歯科保健と地域医療経済，神奈川県歯科保健研修会，2000年2月25日
- 18) 安藤雄一：歯肉炎予防モデル事業について，平成11年度 園・学校健診担当者研修会（新潟市歯科医師会），新潟市，2000年3月9日
- 19) 安藤雄一：EBMの視点からみた歯科保健活動，東京都特別区職員研修，2000年3月10日
- 20) 安藤雄一：口腔の健康と全身の健康 - 8020に到達するために - ，平成11年度 島根県保健関係指導者歯科衛生講習会，松江市，2000年3月23日
- 21) 佐久間汐子：一生自分の歯で食べるために，下仁田町健康講演会，群馬県下仁田町，2000年3月30日

#### 【学会発表】

- 1) Nagao, T., Ikeda, N., Fukano, H., Miyazaki, H., Fujiwara, K. and Warnakulasuriya, S.: Oral mucosal screening as an integral part of a general health screen in Tokoname City, Japan, The British Society of Oral Medicine Annual National Meeting, Liverpool (United Kingdom), 1999年5月13-14日
- 2) Miyazaki, H.: Difference between 3rd edition and 4th edition of WHO Oral Health Survey Basic Methods, Workshop on Calibration of Oral Health Survey, Yangon (Myanmar), 1999年5月24-27日
- 3) Miyazaki, H.: Recent trend of dental caries detection, Workshop on Calibration of Oral Health Survey, Yangon (Myanmar), 1999年5月24-27日
- 4) Miyazaki, H.: Dental caries prevalence in 12-yr-old children, Workshop on Calibration of Oral Health Survey, Yangon (Myanmar), 1999年5月24-27日
- 5) Ogawa, H.: Explanation of WHO Oral Health Survey -Basic Methods 4th edition, Workshop on Calibration of Oral Health Survey, Yangon (Myanmar), 1999年5月24-27日
- 6) Yamaga, T., Iida, T. and Miyazaki, H.: Volatile sulfur compounds in Japanese elderly people, 4th International Conference on Breath Odor, Los Angeles (USA), 1999年8月20-21日
- 7) Miyazaki, H., Yamaga, T. and Iida, T.: Distribution of patients registered in the University Breath Odor Clinic, 4th International Conference on Breath Odor, Los Angeles (USA), 1999年8月20-21日
- 8) Yaegaki, K., Arao, M., Brunette, D.M., Coil, J.M., Okamura, K., Kawaguchi, Y., Toyofuku, A., Tonzetich, J., Hoshi, K., Miyazaki, H.: Tentative Classification of Halitosis with Corresponding Treatment Needs, 4th International Conference on Breath Odor, Los Angeles (USA), 1999年8月20- 21日
- 9) Rahman, Z.A.A., Zain, R.B., Ikeda, N., Abang, Z., Fukano, H., Raman, R.A., Shanmuhasuntharam, P., Yano, M., Ghazali, M.N., Nagao, T., Razak, I.A., Miyazaki, H. and Ito, Y.: The effect of oral habits on Serum micronutrients in Malaysians with no oral lesions, a study of 3 ethnic groups, 5th Congress of the Parenteral and Enteral Nutrition Society of Asia, Kuala Lumpur (Malaysia), 1999年 10月28-30日
- 10) Zain, R.B., Fukano, H., Samsuddin, A.R., Ghazali, M.N., Nagao, T., Razak, I.A., Ikeda, N., Rahman, Z.A.A., Shanmuhasuntharam, P., Yano, M., Abang, Z., Miyazaki, H. and Ito, Y.: The relationship of micronutrients and oral habits with oral cancer and precancer in 3 ethnic groups in Malaysia, 5th Congress of the Parenteral and Enteral Nutrition Society of Asia, Kuala Lumpur (Malaysia), 1999年 10月28-30日
- 11) Ogawa, H., Miyazaki, H.: Pilot Oral Health Survey in Myanmar 1999, 20th Myanmar Dental Conference and 1st FDI-MDA Joint Meeting, Yangon (Myanmar), 2000年1月27-30日
- 12) 深野英夫，池田憲昭，宮崎秀夫，矢野正敏，伊藤宜則，Zain, R.B., 長尾徹，河合幹：マレーシアにおける口腔粘膜疾患調査 - 白板症における危険因子 - 。第9回日本口腔粘膜学会総会，横須賀市，1999年 6月 5日
- 13) 清田義和，葭原明弘，安藤雄一，福島正義，宮崎秀夫：咬合指標と咀嚼指標との関連 - 成人を対象とした疫学調査から - 。第10回日本老年歯科医学会総会，京都市，1999年 6月16-18日
- 14) 八木 稔，川口陽子，田浦勝彦，磯崎篤則，平田幸夫，可児端夫，境 脩：フッ化物応用に関する教育と学生の態度との関連。第18回日本歯科医学教育学会，枚方市，1999年 7月8-9日
- 15) 濃野 要，小川祐司，平川 敬，宮崎秀夫：新潟大学歯学部付属病院外来患者の受療行動と満足度に関する調査。平成11年度新潟歯学会第1回例会，新潟市，1999年 7月10日
- 16) 安藤雄一：高齢者の健康調査における口腔状態の評価。厚生省葉山ワークショップ，1999年 7月 10-12日
- 17) 宮崎秀夫：新潟大学の高齢者調査における口腔診査項目。厚生省葉山ワークショップ，1999年 7月 10-12日
- 18) 安藤雄一：新潟大学の高齢者調査におけるアンケート調査項目。厚生省葉山ワークショップ，1999年 7月 10-12日
- 19) 飯田俊也，山賀孝之，宮崎秀夫：日本人高齢者の口臭の実態。第10回日本口腔衛生学会甲信越北陸地方会，

甲府市, 1999年 7月17-18日

20) 山本武夫, 八木 稔: となみ養護学校におけるフッ化物歯面塗布プログラムの永久歯に対するう蝕予防効果. 第10回日本口腔衛生学会甲信越北陸地方会, 甲府市, 1999年 7月17-18日

21) 吉武 裕, 島田美恵子, 木村靖夫, 安藤雄一, 宮崎秀夫, 稲葉大輔: 70歳および80歳高齢者の体力と日常生活動作遂行能力との関係. 第54回日本体力科医学会大会, 熊本市, 1999年 9月29日-10月1日

22) 綾部誠也, 原田妙子, 樋口博之, 清水 明, 進藤宗洋, 田中宏暁, 宮崎秀夫: ステップテストの運動負荷テストとしての妥当性. 第54回日本体力科医学会大会, 熊本市, 1999年 9月29日-10月1日

23) 廣富敏伸, 宮崎秀夫: 新潟市高齢者(70歳・80歳)の歯周組織健康状態 - Cross sectional study -. 第42回秋季日本歯周病学会学術大会, 横浜市, 1999年10月22-23日

24) 山内未央, 田口千恵子, 有川量崇, 田中瑠美, 後藤田宏也, 佐久間汐子, 姫野達雄, 小林清吾: 学童期のフッ化物洗口経験者と非経験者の成人期における歯科保健に関する知識, 意識および予防的受診行動の比較調査. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 428-429, 2000.

25) 筒井昭仁, 八木 稔: わが国におけるfluoridation実施のための至適フッ素濃度に関する研究. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 450-451, 2000.

26) 岸 洋志, 安藤雄一, 石川鋭一: 歯科疾患が生活の質に及ぼす影響と成人歯科健診の需要に関する調査. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 594-595, 2000.

27) 高野尚子, 安藤雄一, 小川祐司, 廣富敏伸, 山賀孝之, 葭原明弘, 宮崎秀夫, 花田信弘: 高齢者の根面う蝕と歯冠う蝕の有病状況. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 612-613, 2000.

28) 佐久間汐子, 葭原明弘, 王 晶, 宮崎秀夫, 松村誠士, 下野 勉: フッ化物洗口集団とコントロール集団におけるう蝕ハイリスク児のプレディクターの差異. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 686-687, 2000.

29) 八木 稔, 筒井昭仁, 佐久間汐子, 宮崎秀夫: エナメル斑の疫学的指標 - フッ素性および非フッ素性エナメル斑の発現傾向 -. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 694-695, 2000.

30) 安藤雄一, 花田信弘, 佐々木好幸, 米満正美, 竹原直道, 宮崎秀夫, 中垣晴男, 光安一夫, 石井拓男: 高齢者の口腔および全身健康状態に関する疫学調査 - そ

の1: 現在歯数と咀嚼能力の実態とその要因 -. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 724-725, 2000.

31) 花田信弘, 安藤雄一, 佐々木好幸, 米満正美, 竹原直道, 宮崎秀夫, 中垣晴男, 光安一夫, 石井拓男: 高齢者の口腔および全身健康状態に関する疫学調査 - その2: 全身健康状態の評価と口腔健康状態との関連 -. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 726-727, 2000.

32) 神森秀樹, 葭原明弘, 安藤雄一, 小川祐司, 高野尚子, 廣富敏伸, 山賀孝之, 宮崎秀夫, 花田信弘: 高齢者の現在歯数が栄養摂取に及ぼす影響. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 728-729, 2000.

33) 葭原明弘, 安藤雄一, 八木 稔, 宮崎秀夫, 池主憲夫, 坂井 剛, 箱崎守男, 佐藤 保: 診療室での予防処置に関する全国13道県の実態調査. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 49, 748-749, 2000.

34) 村田貴俊: モノクローナル抗体を用いたラット口腔におけるミュータンスレンサ球菌付着阻害実験(自由集会: 口腔からのミュータンスレンサ球菌の除菌に関する臨床試験の検討 - モノクローナル抗体を用いたう蝕抑制生物製剤の開発研究 -. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 50, 115, 2000.

35) 金子 昇: スパイラルシステムによる細菌数測定(自由集会: 口腔からのミュータンスレンサ球菌の除菌に関する臨床試験の検討 - モノクローナル抗体を用いたう蝕抑制生物製剤の開発研究 -. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 50, 115, 2000.

36) 安藤雄一: 「8020データバンク」構築に向けて(自由集会: 口腔保健のための総合的検査項目の検討 - 生活習慣と生化学・微生物学検査高齢者の口腔および全身健康状態に関する疫学調査 -. 第48回日本口腔衛生学会総会, 福岡市, 1999年11月4-5日, 口腔衛生会誌, 50, 115, 2000.

37) 葭原明弘, 安藤雄一, 宮崎秀夫: 血清アルブミン値と未処置歯との関連について. 第47回JADR総会, 神戸市, 1999年11月27-28日

38) 神森秀樹, 葭原明弘, 安藤雄一, 宮崎秀夫: 高齢者の現在歯数が栄養摂取に及ぼす影響. 第3回新潟栄養・食生活学会, 新潟市, 1999年12月4日

#### 【その他】

1) 濃野 要, 小川祐司, 平川 敬, 宮崎秀夫: 新潟大学歯学部付属病院外来患者の受療行動と満足度に関

する調査, 新潟歯学会誌, 29(2), 169-173, 1999.

2) 佐久間汐子: フッ素洗口, 学校歯科ハンドブック, 新潟県歯科医師会, 22-29, 1999.

3) 佐久間汐子: 資料編; 統計用語, 歯科疾患の有病状況, 歯垢染色剤の安全性, 学校歯科ハンドブック, 新潟県歯科医師会, 33-39, 1999.

4) 葎原明弘: 6歳臼歯を守ろう - 日本一むし歯の少ない村をめざして -, 広報いわむろ, 5月号, 7, 1999.

5) 葎原明弘: お尋ねに答えて, '99歯科保健だより, 42: 8, 1999.

6) 安藤雄一: わが国におけるう蝕治療ニーズの推移と将来予測(その1: 過去の推移について), 新潟市歯だより, 132, 14-15, 1999.

7) 安藤雄一: わが国におけるう蝕治療ニーズの推移と将来予測(その2: 過去の推移について), 新潟市歯だより, 133, 16-17, 1999.

8) 宮崎秀夫: 口臭の原因とケア法, Just Health, 202, 29, 2000.

9) 八重垣健, 宮崎秀夫, 川口陽子, 松尾 通: 「口臭治療」最前線, アポロニア21, 52-63, 2000.

### 歯科保存学第一講座

#### 【著 書】

1) 岩久正明, 子田晃一: 松本光吉編 知っておきたい術式「歯内療法編」. 50-56, 第一歯科出版. 1999

2) 子田晃一: 椎木一雄編 診断力テスト. デンタルダイヤモンド社 154-155, 1999

#### 【論 文】

1) 中原 泉, 鴨井久一, 山縣健佑, 岩久正明, 橋本弘一: 歯科医師の卒直後臨床研修の技術的評価等に関する研究(その2). 日本歯科医学教育学会雑誌, 14(1): 122-134, 1998-12.

2) 福島正義: 特集: 審美歯科/重度変色歯に対するラミネートベニア修復の応用. DE. 131, 1999-1

3) 岩久正明: 学会大会の意義を考える. 歯科審美. 11(2): 巻頭言, 1999-3

4) 岩久正明, 福島正義, 桐生尚明, 福田 敬, 武井典子, 正田 順, 石山直欣, 山崎博嗣: 要介護高齢者の口腔ケアに関する研究 - 第2報 介護者用給水吸引電動ブラシによる口腔ケア効果の細菌学的検討と安全性について -. 老年歯科医学. 13(3):189-194, 1999-3

5) 石山直欣, 山口雅庸, 山崎博嗣, 山根源之, 渡辺郁馬, 福島正義, 岩久正明, 武井典子, 正田 順: 要介護高齢者の口腔ケアに関する研究 - 第1報 介護者用給水吸引電動ブラシの開発とその効果 -. 老年歯科医学. 195-199, 1999-3

6) 岩久正明: う蝕への総合対策としてのカリオロジ

ー. 日歯医学会誌. 18:101-103, 1999-3

7) 岩久正明: 感染症としてのう蝕への対応 - 抗菌剤による感染歯髄保存の試みを中心に -. うめがおか 東京都世田谷区歯科医師会会報. 133(6): 4-10, 1999-3

8) 子田晃一: 抗菌剤によるう蝕病巣無菌化療法の意義と適用範囲. 接着歯学. 17(1): 61-66, 1999-4

9) 石川和之, 福島正義, 岩久正明: 歯科用CAD/CAMシステムによるセラミックインレーおよびラミネートベニア修復物の適合性. 日歯保存誌. 42(2): 361-367, 1999-4

10) 岡本 明: 困ったときのQ&A 3-MIXを使用したと思っておりますが, どのような症例から始めたらよいでしょうか?. Dental Frontier QA. 7: 77-78, 1999-5

11) 吉羽邦彦, 岩久正明: 3Mix を応用した病巣無菌化組織修復療法. Dental Diamond. 24(9): 55-59, 1999-7

12) 子田晃一: 歯内療法 効率・確実を求める難症例への対応 3Mixの使用による対応. Dental Diamond. 24(8): 68-73, 1999-8

13) 福島正義: これ一冊でわかる歯根面う蝕のすべて/修復法の違いによる予後の統計的考察. 別冊歯科衛生士. 79-83, 1999

14) 福島正義: エイジングと歯科補綴 part2 歯に対して考慮すべき事項/根面齧蝕と楔状欠損. 補綴臨床別冊, 44-45, 1999

15) 福島正義: 新しいウ蝕治療の実際/ウ蝕治療とメンテナンス. Dental Diamond. 24: 75-79, 1999

16) 福島正義: 臼歯部コンポジットレジン修復物の長期臨床評価と歯冠修復のポイント. 接着歯学. 17(3): 258-263, 1999

17) 岩久正明: 求められる卒後臨床研修の指導体系について - 臨床研修の必修化に向けて - 指導体系の問題点. 日本歯科医学教育学会雑誌. 15(1): 55-57, 1999

18) 稲見佳大, 庭野和明, 森田修一, 花田晃治: 射出成型法により製作されたブラケットの接着強度について. 甲北信越矯正歯科学会雑誌, 7(1), 1999

19) 子田晃一: エアータービンハンドピースによる交差感染の防止. 新潟歯学会雑誌 29(2): 65-66, 1999

#### 【研究成果報告書】

1) 岩久正明: 歯髄細胞に生理活性を持つ機能性接着修復材料の開発のための総合的研究 平成10年度科学研究費補助金 国際学術研究 課題番号07672074 研究実績報告書 1999.

2) 岩久正明: シミュレーションシステムの導入による歯科臨床教育の合理化・能率化 平成9~10年度科学研究費補助金 基盤研究(A)(1) 課題番号09357018 研究実績報告書 1999.